

(別紙)

数字・文字入力必要箇所

選択必要箇所

自動入力箇所

提出書類の区分		温室効果ガス排出抑制計画書							
住所		宮崎県宮崎市清武町今泉丙1860							
氏名		宮崎エプソン株式会社 井出 清久							
主たる業種		28電子部品・デバイス・電子回路製造業							
事業概要		人工水晶製造・水晶部品製造							
事業者の区分		※該当する項目すべてにチェックを入れてください。 (複数可) ☒ みやざき県民の住みよい環境の保全等に関する条例施行規則第9条第1号に該当する特定事業者 ☐ みやざき県民の住みよい環境の保全等に関する条例施行規則第9条第2号に該当する特定事業者 ☐ みやざき県民の住みよい環境の保全等に関する条例施行規則第9条第3号に該当する特定事業者 ☐ みやざき県民の住みよい環境の保全等に関する条例施行規則第9条第4号に該当する特定事業者 ☐ 特定事業者以外の者							
計画期間		2024	年度～	2024	年度	令和6	年度～	令和6	年度～
						1			か年
排出状況及び目標	目標設定の方法	基準年度の実績①		前年度の実績		目標年度②		増減率	
		2021	年度	2023	年度	2024	年度	$(② - ①) / ① \times 100$	
	総排出量	6,205	t-CO2	7,392	t-CO2	7,549	t-CO2	21.66	%
	原単位の排出量	2.28		5.25		3.88			%
原単位の考え方		CO2排出量を総生産数で割り、百万個あたりの排出量を算出。							
目標達成のための基本方針		少エネ設備のシフトと、歩留まり改善、効率改善により、原単位で電気使用量削減に取り組む。							
目標達成のための推進体制		全職場にて構成される少エネルギー推進体制（推進責任者：部長クラス、構成員にエネルギー管理者含む）を基軸とした環境マネジメントの仕組みを活用して、活動を展開している。							
目標達成のための措置の内容		・エプソン環境活動で温室効果ガス削減に向け SBT(Science Based Target)目標を展開しており、随時計画的に老朽化した設備を更新する。 (環境活動URL：https://www.epson.jp/SR/environment/midterm_vision/) ・生産ラインの省エネ（歩留まり改善、効率改善、空調温度管理） ・太陽光発電の維持管理 ・使用エネルギー削減の為、基礎設備の高効率機器更新・導入（合理化・維持更新）計画							
特記事項		・2022年12月より九州電力へ変更（2024年度も引き続き九州電力より購入）							